

ちばぎんの「11疾病団信 生活習慣病団信 (がん先進30付)」プラン

ちばぎんの「11疾病団信」は、より**安心の保障**で住宅ローンのご返済をサポートします！

(注) すべての方がご加入いただけるわけではありません。

商品概要	
付保対象商品	「ちばぎん保証(株)保証付き住宅ローン」「無担保住宅ローン」 <small>※商品のくわしい内容は、店頭またはホームページの商品説明書をご覧ください。</small>
ご利用いただける方	新規にお借入される方で、お借入時の年齢が満18歳以上満51歳未満、かつ完済時の年齢が満80歳未満(無担保住宅ローンは満75歳未満)の方 <small>※配偶者ががん保障は、配偶者の年齢がお借入日時点で満18歳以上満60歳未満の方が対象となります。また、保障期間は配偶者の満81歳到達までとなります。</small>
ご融資利率	上記対象商品の適用金利+年0.1%
付帯保険の概要	<ul style="list-style-type: none">●銀行が保険契約者となり、お借入される方を被保険者とする団体信用生命保険です。●保険料は保険契約者である銀行が保険会社に払い込みます。●保険会社から支払われる保険金は銀行が受け取り、ローン債務の返済に充当します。●保障内容: 被保険者が以下の保険金支払事由に該当された場合に、ローン残高の100%相当額が保険金として支払われます。※保険金が支払われないケースがございます。くわしくは「被保険者のしおり」をご参照ください。<ul style="list-style-type: none">●死亡されたとき●所定の高度障害状態に該当されたとき●医師の診断書等で保険会社に余命6か月以内と判断されたとき●ご融資日(責任開始日)からその日を含めて90日(免責期間)経過後の保険期間中にがん(所定の悪性新生物)に罹患したと医師によって病理組織学的所見(生検)により診断確定されたとき●所定の生活習慣病により継続して180日以上入院されたとき●入院一時給付特約の保障内容: 傷害または所定の疾病*により連続して5日以上入院されたときは、入院一時給付金(10万円)が被保険者へ直接支払われます。※ローン返済期間を通じて最大12回支払われます。●月次債務返済支援給付特約の保障内容: 傷害または所定の疾病*により連続して31日以上入院されたときは、初回入院給付金(住宅ローンの月々の予定返済額)が被保険者へ直接支払われます。それ以降も入院が継続して30日に達するごとに継続入院給付金(住宅ローンの月々の予定返済額)が支払われます。 <small>※1回の入院あたり最大5回、ローン返済期間を通じて最大36回支払われます(ボーナス分も含みます)。 *精神障がいを除くすべての病気とけがが保障の対象となります。</small>●がん診断給付特約(配偶者型)の保障内容: 被保険者の配偶者が、ご融資日(責任開始日)からその日を含めて90日(免責期間)経過後の保険期間中にがん(所定の悪性新生物)に罹患したと医師によって病理組織学的所見(生検)により診断確定されたときは、がん診断給付金(100万円)が被保険者の配偶者へ直接支払われます。※すでに当行で配偶者ががん保障にご加入されている場合、新たにこの特約にお申込みいただくことはできません。●がん先進医療給付特約(2024)(本人型) 被保険者が、ご融資日(責任開始日)からその日を含めて90日(免責期間)経過後の保険期間中に、がん(所定の悪性新生物)を原因として所定の先進医療による療養を受けたときに、先進医療に係る技術料のうち被保険者が負担する費用と同額を保障します(お支払いは1回の先進医療につき2,000万円を限度とし、通算して2,000万円までとなります)。加えて、一時金30万円を保障します(同一の先進医療として受けた療養について1回までとなります)。 <small>※がん(所定の悪性新生物)と診断確定された日から1年の間に、その悪性新生物(がん)を直接の原因として受けた療養に限ります。 ※すでにクレディ・アグリコル生命の先進医療給付を行う特約にご加入されている場合、新たにこの特約にお申込みいただくことはできません。</small>
保険会社 プラン名称	生活習慣病団信(がん先進30付)
引受保険会社	クレディ・アグリコル生命保険株式会社 (保険内容についてご不明な点は同社の下記カスタマーサービスセンターへお問い合わせください) TEL 0120-60-1221 受付時間9:00～17:00(祝日、年末年始を除く月曜日～金曜日)
その他留意点	保障内容の詳細等については、「被保険者のしおり」をご参照いただくか、上記の引受保険会社までお問い合わせください。

※ローンのお申込みにあたりましては、当行および保証会社の審査がございます。審査の結果によりましては、ご希望に添いかねる場合もございます。



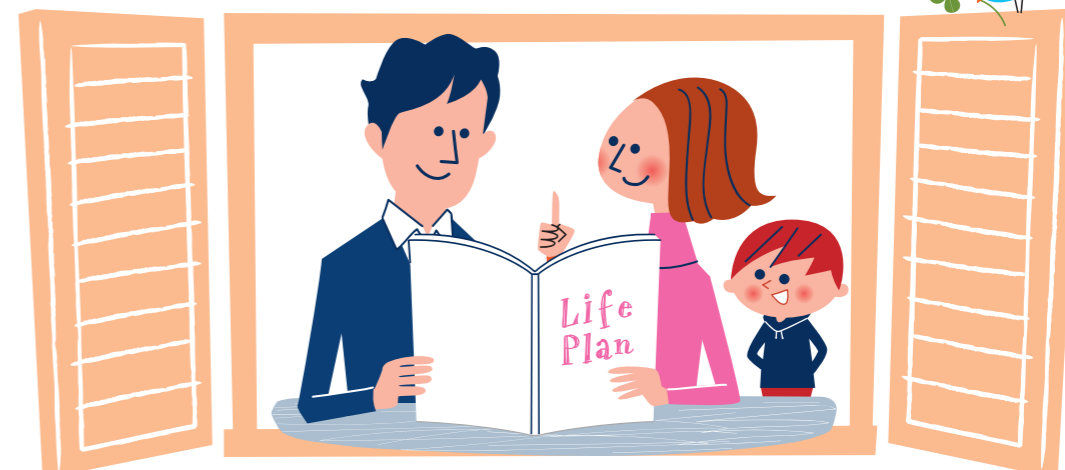
ちばぎん

「ちばぎん保証(株)保証付き住宅ローン」
「無担保住宅ローン」用

充実保障の付いた団体信用生命保険

11疾病団信

生活習慣病団信(がん先進30付)



死亡・所定の高度障害状態
となった場合

医師の診断書等で保険会社に
余命6か月以内と判断された場合

がん(所定の悪性新生物)
と診断確定された場合※

10種類の生活習慣病で
入院が継続して180日以上となった場合

住宅ローン
残高が

0円

病气ゃけがで入院が連続して5日以上となった場合

10万円

病气ゃけがで入院が連続して31日以上となった場合、
及び以降も入院が継続して30日に達するごとに

月々の住宅ローンの
ご返済額をお支払いします

配偶者ががん(所定の悪性新生物)
と診断確定された場合※

100万円

がんと診断確定された日から、1年以内に
がんを原因とする先進医療の療養を受けたら

通算2,000万円+一時金30万円



安心のサポートサービス

※「上皮内がん」「皮膚の悪性黒色腫以外の皮膚がん」はお支払いの対象となりません。
また、責任開始日からその日を含めて90日(免責期間)以内にがん(所定の悪性新生物)と診断確定された場合にはお支払いの対象となりません。



ちばぎんホームページ
<https://www.chibabank.co.jp/>



ちばぎん

検索

2025年10月現在
2025.10①



- ご加入にあたっては、「被保険者のしおり」を必ずご一読いただき、保障内容の詳細をご確認ください。
- ご加入には保険会社所定の引受審査があります。すべての方がご加入いただけるわけではございません。
- ローンのお申込みにしても別途、当行所定の審査がございます。審査結果によりましてはご希望に添いかねる場合もございます。

11 疾病団信 生活習慣病団信 (がん先進30付) の特徴

一般の団体信用生命保険の保障内容(死亡・所定の高度障害状態)に加え、

10種類の生活習慣病で 180日以上継続して入院となったら

【対象となる生活習慣病】糖尿病・高血圧性疾患・腎疾患(慢性腎不全等)・肝疾患(ウイルス肝炎・肝硬変等)・慢性膵炎・脳血管疾患(脳卒中等)・心疾患(急性心筋梗塞・心筋症等)・大動脈瘤および解離・上皮内新生物・皮膚の悪性黒色腫以外の皮膚がん
※ご融資日(責任開始日)以後に発病した所定の生活習慣病を直接の原因とし、その治療を目的とした入院が継続して、180日以上となった場合に保険金が支払われます。

がんと診断確定されたら

・ご融資日(責任開始日)からその日を含めて90日経過後に、がん(所定の悪性新生物)に罹患したと診断確定された場合、**がんの進行程度にかかわらず、診断確定時点の住宅ローン残高相当額が保険金として支払われ、住宅ローン残高が0円になります。**
・保険金が支払われて残高が0円になった住宅ローンは、**がんが治った後に、住宅ローンの支払いが再開することはありません。**
※「上皮内がん」および「皮膚の悪性黒色腫以外の皮膚がん」は、お支払いの対象となりません。
※責任開始日からその日を含めて90日(免責期間)以内にがん(所定の悪性新生物)と診断確定された場合には、がん診断保険金は支払われません。

医師の診断書等で保険会社に
余命6か月以内と判断されたら

住宅ローン
残高が

0円



病気やけがで入院が連続して

5日以上
となった場合
ローン返済期間を通じて
最大12回支払われます。

31日以上となった場合
以降も入院が継続して30日に達するごとに
1回の入院あたり最大5回、ローン返済期間を通じて
最大36回支払われます(ボーナス分も含みます)。

10万円

月々の住宅ローンの
ご返済額をお支払いします

※ご融資日(責任開始日)以後に発生した傷害または発病した所定の疾病を直接の原因とする入院が対象となります。

配偶者ががんと 診断確定されたら

配偶者が、ご融資日(責任開始日)からその日を含めて90日経過後に、がん(所定の悪性新生物)に罹患したと診断確定された場合、一時金として100万円が支払われます。

使い道
は自由
100万円

※「上皮内がん」および「皮膚の悪性黒色腫以外の皮膚がん」は、お支払いの対象となりません。※責任開始日からその日を含めて90日(免責期間)以内にがん(所定の悪性新生物)と診断確定された場合には、がん診断給付金は支払われません。※お支払いは1回のみとなります。

がんを原因とする 先進医療の療養を受けたら

技術料と同額を
通算2,000万円まで保障
加えて、一時金30万円を保障

通算
2,000万円+
一時金
30万円

※がん(所定の悪性新生物)と診断確定された日から1年以内に所定の先進医療の療養を受けた場合に支払われます。一時金は、同一の先進医療として受けた療養について1回までとなります。

サービス

安心の

サポートサービス付 です。

安心の付帯サービス

24時間電話
健康相談サービス

24時間・年中無休で、経験豊かな医師、看護師、保健師等相談スタッフがサポートさせていただきます。

- 育児相談
- 医療相談
- 健康相談
- 介護相談
- メンタルヘルスの相談
- 医療機関情報提供

セカンドオピニオン
サービス

主治医以外の医師に、診断や治療方針について第三者的な視点から意見を聞くことができます。

病名やご希望地域などをお聞きしたうえで、ドクターたちにより推薦・選考された専門医をご案内します。

※24時間電話健康相談サービスは、住宅ローン借入者とそのご家族が利用できます。
※セカンドオピニオンサービスは、住宅ローン借入者限定のサービスです。

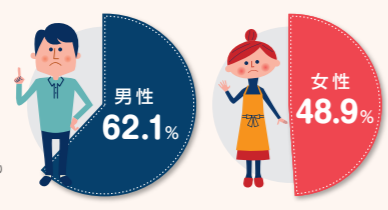
がんの
基礎知識
01

がんの罹患リスク

出典①:公益財団法人がん研究振興財団「がんの統計2025」年齢階級別罹患リスク(2020年罹患・死亡データに基づく)
出典②:国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」(全国がん登録)(2021年)

男性・女性ともにおおよそ2人に1人はがんになる可能性があります(出典①)。がん罹患する方は、年間98万人を超えています(出典②)。

※がんは一般的に年齢とともに罹患率が上昇するもので、ローン返済満期の方の2人に1人が必ずがんになることを意味するものではありません。

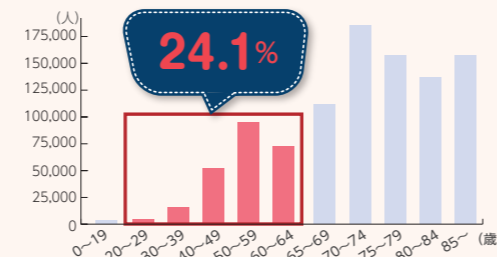


がんの
基礎知識
02

年代別がん罹患患者数

出典:国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」(全国がん登録)(2021年)よりクレディ・アグリコル生命が作成

がん罹患者の
約4人に1人は
就労世代です。

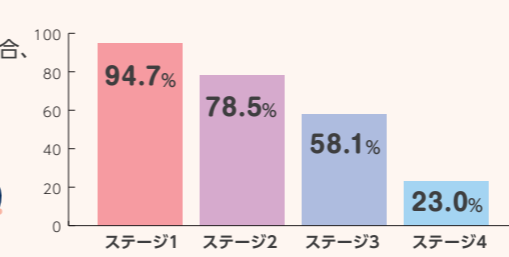


がんの
基礎知識
03

全がんの 臨床病気別 5年相対生存率

出典:全国がんセンター協議会の生存率共同調査(2012年・2014年集計)による

早期発見の場合、
相対的に
生存率が
高くなります。

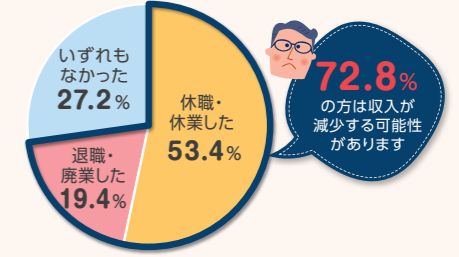


がんの
基礎知識
04

がん罹患後の就労状況の変化 (がん診断時に仕事をしていた方)

がん罹患後に、
勤務先を退職する方も
珍しくありません。

出典:国立がん研究センター厚生労働省委託事業「患者体験調査報告書 令和5年度調査(速報版)」よりクレディ・アグリコル生命が作成



がんの
基礎知識
05

先進医療にかかる 技術料の自己負担額の例

出典:厚生労働省「先進医療の実績報告について」令和5年度実績報告

先進医療の費用は
公的医療保険制度の
給付対象にならないため、
高額に及ぶことがあります。

※右記先進医療にかかる技術料は、医療機関によって金額が異なります。また、具体的な先進医療技術やその適応症については、変更されることがあります。厚生労働省ホームページにてご確認ください。

先進医療(自由診療)		保険診療	
自己負担(全額)	自己負担(約3割)	保険給付(約7割)	
費用 1件あたり	重粒子線治療 約313万円	重粒子線治療 約265万円	

がんの
基礎知識
06

がんの部位別罹患状況

出典:国立研究開発法人国立がん研究センター「2024年がん統計予測」

	1位	2位	3位	4位	5位
男性	前立腺	大腸	肺	胃	肝臓
罹患数	9.2万人	8.6万人	8.5万人	7.9万人	2.5万人
割合	16.4%	15.3%	15.2%	14.1%	4.5%
女性	乳房	大腸	肺	胃	子宮
罹患数	9.1万人	6.8万人	4.1万人	3.6万人	2.8万人
割合	21.6%	16.1%	9.8%	8.6%	6.7%

女性特有のがんも対象

生活習慣病の
基礎知識
01

生活習慣病の患者数

出典:厚生労働省「令和2年・令和5年患者調査」より抜粋

生活習慣病とは、「日々の生活習慣(食習慣、運動習慣、休養、喫煙、飲酒等の生活習慣)が、その発症・進行に関与する疾患群」のことです。

おもな生活習慣病	令和2年	令和5年
悪性新生物	366万人	394万人
糖尿病	579万人	552万人
高血圧性疾患	1,511万人	1,617万人
心疾患 (高血圧性疾患除く)	306万人	358万人
脳血管疾患	174万人	189万人
肝疾患	51万人	52万人

生活習慣病の
基礎知識
02

おもな病気やけがの平均入院日数

出典:厚生労働省「令和5年患者調査」より抜粋

生活習慣病以外にも
日常のさまざまな病気やけが
で入院する可能性があります。

全体の
平均入院日数
28.4日

傷病名	平均入院日数
インフルエンザ	5.2日
喘息	8.2日
急性気管支炎	8.8日
胃潰瘍	19.5日
肺炎	26.0日
骨折	35.4日

実際に罹患
された方の
声

勤務先や同僚の理解が得られず、
高額な治療費と減少する収入に悩む方が多いようです。

出典:東京都福祉保健局「がん患者の就労に関する実態調査」(2019年3月)より

癌治療は高額なので経済的
負担はかなり大きく、
今後に不安がある。



病気治療のため、欠勤となる
ことも多く、収入も減少
する場合も多い。



病気になったから仕事ができない
んじゃないかとか、かわいそうで
仕事に頼めないなど偏見な
ことを言われるのが一番傷つく。



治療にかかる費用(検査や薬代)
が高すぎる。保険点数の
見直しをしてほしい。
家計負担が大きすぎます。

